



第111期 中間報告書

第2四半期累計期間
(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

ISUZU

(証券コード：7202)

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り 厚くお礼申し上げます。



取締役社長

細井 行

当社第111期「中間報告書」（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）をお届けするに当たり、皆様にご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、全体として弱い回復基調を維持しておりましたが、中国の景気拡大の鈍化やその他のアジア地域における景気の足踏みなどにより、回復基調は減速の動きが広まってまいりました。

日本経済は、復興需要等により緩やかに回復してまいりましたものの、世界経済の減速等を背景に、回復の動きに足踏みがみられました。

このような中、当社グループは、販売強化および効率等によるコスト体質の改善に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の国内車両販売台数につきましては、復興需要や、環境対応車普及促進事業補助金（エコカー補助金）等の実施により、前年同期に比べ8,629台（40.2%）増加し、30,083台となりました。海外車両販売台数につきましては、アセアン地域を中心としたトラック販売の増加や、LCV（小型ピックアップトラック）の販売が好調であったことから、前年同期に比べ56,778台（35.2%）増加し、218,161台となりました。

この結果、国内と海外を合わせた総販売台数は、前年同期に比べ65,407台（35.8%）増加し、248,244台となりました。

海外生産用部品は前年同期に比べ14億円（4.4%）減少し319億円となりました。また、エンジン・コンポーネントは、前年

同期に比べ407億円（43.7%）減少し、525億円となりました。

これらの結果、売上高につきましては、7,800億円と前年同期に比べ1,219億円（18.5%）増加いたしました。内訳は、国内が2,794億円（前年同期比19.3%増）、海外が5,006億円（前年同期比18.1%増）であります。

損益につきましては、売上高が増加したことや引き続きコスト体質の改善を進めたことから、営業利益は573億円（前年同期比30.8%増）、経常利益は604億円（前年同期比33.8%増）となりました。また、四半期純利益は420億円（前年同期比24.8%増）となりました。

この四半期純利益420億円を計上したことに加えて、少数株主持分の増加や、配当およびその他有価証券評価差額金の減少などを加味した当第2四半期連結会計期間末の連結純資産は、前連結会計年度末（平成24年3月31日）に比べて348億円増加の5,144億円となりました。一方負債は有利子負債が前連結会計年度末に比べて71億円圧縮して1,959億円となるなど減少いたしました。この結果、自己資本比率は36.2%と、前連結会計年度末の34.2%から2ポイントの改善となりました。

■通期連結業績見通し

当社第111期の通期連結業績見通し（平成24年4月1日～平成25年3月31日）につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえたとともに、中国市場の減速が見

込まれますものの、アセアン地域を中心とした販売の拡大、原材料価格の動向、コスト改善効果の継続などを加味しまして、平成24年11月7日に以下のとおり公表いたしました。

第111期通期連結業績見通し（単位：億円）

売上高	16,300
営業利益	1,260
経常利益	1,330
当期純利益	910

※ 通期連結業績見通しにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が合理的と判断した見通しであり、世界経済の情勢や市場の動向、為替相場の変動などリスクや不確実性を含んでおります。実際の業績はこれら見通しと大きく異なる場合がありますので、この見通しに全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えるようお願いいたします。

■利益処分に関する基本方針と当期の配当

当社は、株主の皆様への配当の実施は、会社経営の重要施策であるとの認識に立ち、株主様への安定的・継続的な利益還元と、経営基盤の強化ならびに将来への事業展開に備えるための内部留保の充実等のバランスを総合的に勘案し、決定しております。

当期の配当金につきましては、中間配当金は1株当たり4円とさせていただきます。また、期末配当金は1株当たり4円とさせていただきます予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 文中においては、億円単位の金額につきましては億円未満を切り捨てて記載してあります。
また%の表示は小数点第2位を四捨五入して記載しております。

■トピックス

いすゞ慶鈴（重慶）部品有限公司の設立

当社は中国における商用車戦略の拠点として、大型トラック用のエンジンと部品の現地調達・生産から出荷、輸出までの機能を有する子会社を、現地における事業パートナーである慶鈴汽車（集団）有限公司との合弁出資により以下のとおり設立いたしました。同社は2016年からの本格的な生産・販売をにらみ、段階的に設備投資に着手してまいります。また2017年から配当開始を見込んでおります。

名称	いすゞ慶鈴（重慶）部品有限公司
所在地	中華人民共和国重慶市九龍坡区中梁山協興村1号
事業内容	エンジン部品の製造・車両／エンジン部品の販売
資本金	180百万米ドル（約141億円）
設立	2012年7月
株主構成	当社51.0%、慶鈴汽車（集団）有限公司49.0% ※

※ 重慶市国有資産管理委員会が100%出資しております。

インドにLCV生産販売会社を設立

当社は、急成長するインド市場で新たにLCV事業を展開するため、インド チェンナイにLCVの生産販売会社を以下のとおり設立いたしました。

同社は、タイからの完成車・ノックダウンの供給を受けて2012年中に販売を開始し、初年度は1,500台程度の販売を計画しております。また、現地ニーズに適した商品開発・国産化および販売チャネルの拡充を進め、将来的には生産工場を立ち上げ、年間10万台規模の販売を目指してまいります。

名称	Isuzu Motors India Private Limited
所在地	インド共和国 タミルナドゥ州 チェンナイ
事業内容	LCV輸入／組立／卸売
資本金	3億ルピー（約5億円）
設立年月	2012年8月
株主構成	当社100%

中間連結財務諸表（第2四半期会計期間末）

■ 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日)	前連結会計年度末 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産	598,775	593,484
現金及び預金	178,591	160,492
受取手形及び売掛金	212,549	232,679
商品及び製品	94,228	93,142
仕掛品	10,725	9,108
原材料及び貯蔵品	52,130	52,262
繰延税金資産	25,959	22,227
その他	25,711	24,684
貸倒引当金	△ 1,121	△ 1,113
固定資産	624,299	619,918
有形固定資産	479,548	476,142
建物及び構築物	103,167	99,900
機械装置及び運搬具	84,506	83,649
土地	262,631	263,141
リース資産	6,863	7,458
建設仮勘定	15,788	15,298
その他	6,590	6,693
無形固定資産	8,167	7,256
のれん	1,087	1,273
その他	7,079	5,983
投資その他の資産	136,583	136,518
投資有価証券	97,604	103,736
長期貸付金	3,923	3,586
繰延税金資産	19,873	14,740
その他	20,187	19,453
貸倒引当金	△ 5,004	△ 4,999
資産合計	1,223,075	1,213,402

科目	当第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日)	前連結会計年度末 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債	468,330	481,016
支払手形及び買掛金	279,976	313,398
短期借入金	60,710	53,370
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
リース債務	2,526	3,167
未払法人税等	17,374	9,688
未払費用	37,347	38,102
賞与引当金	13,597	13,318
製品保証引当金	4,098	3,398
預り金	3,078	3,336
その他	29,621	23,235
固定負債	240,246	252,742
長期借入金	107,198	121,019
リース債務	5,518	5,531
繰延税金負債	2,779	2,309
再評価に係る繰延税金負債	49,268	49,142
退職給付引当金	66,804	66,266
長期預り金	1,469	1,414
その他	7,206	7,057
負債合計	708,576	733,758
純資産の部		
株主資本	407,210	370,451
資本金	40,644	40,644
資本剰余金	50,427	50,427
利益剰余金	316,804	280,032
自己株式	△ 666	△ 653
その他の包括利益累計額	35,666	45,037
その他有価証券評価差額金	114	7,505
繰延ヘッジ損益	98	△ 216
土地再評価差額金	79,342	79,114
為替換算調整勘定	△ 43,888	△ 41,366
少数株主持分	71,621	64,155
純資産合計	514,498	479,644
負債純資産合計	1,223,075	1,213,402

（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間連結財務諸表（第2四半期累計期間）

■ 四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	780,099	658,144
売上原価	662,188	560,810
売上総利益	117,911	97,333
販売費及び一般管理費	60,570	53,493
営業利益	57,341	43,840
営業外収益	7,132	6,603
営業外費用	4,068	5,297
経常利益	60,404	45,146
特別利益	119	1,393
特別損失	891	1,436
税金等調整前四半期純利益	59,632	45,103
法人税等	12,195	7,298
少数株主損益調整前四半期純利益	47,436	37,804
少数株主利益	5,352	4,075
四半期純利益	42,084	33,729

（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

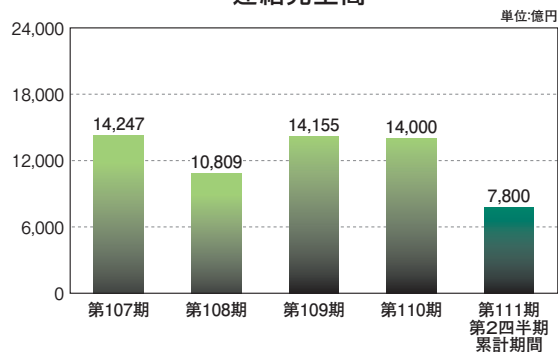
（単位：百万円）

科 目	当第2四半期連結累計期間	前第2四半期連結累計期間
	(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	58,461	22,392
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 33,330	△ 9,174
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,064	△ 3,171
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 960	△ 5,566
現金及び現金同等物の増減額	16,105	4,478
現金及び現金同等物の期首残高	160,665	202,356
現金及び現金同等物の四半期末残高	176,770	206,835

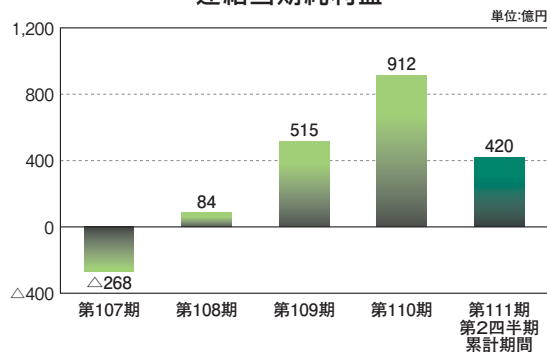
（注）金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務ハイライト

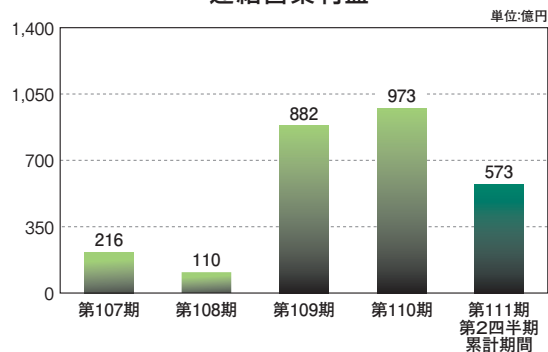
連結売上高



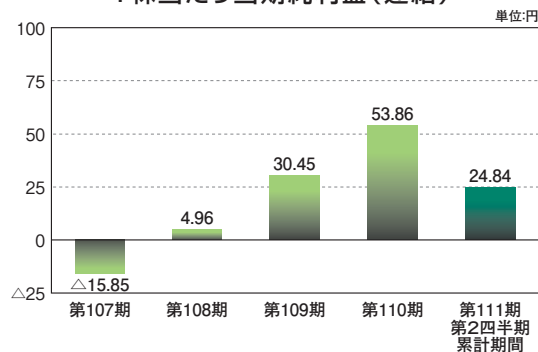
連結当期純利益



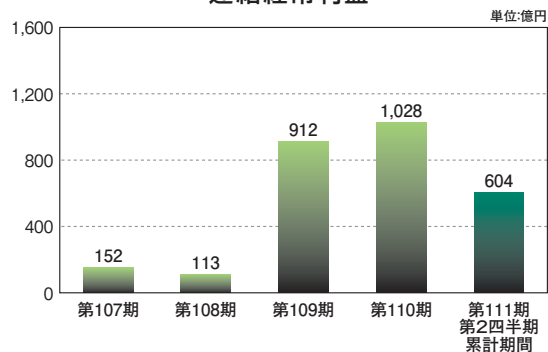
連結営業利益



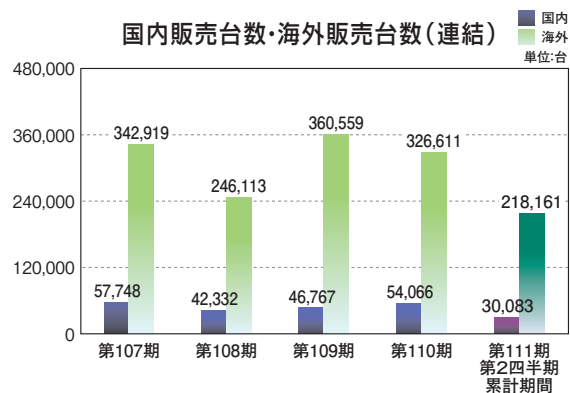
1株当たり当期純利益(連結)



連結経常利益



国内販売台数・海外販売台数(連結)



株式の状況 (平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… **3,369,000,000**株
 発行済株式総数…………… **1,696,845,339**株
 株主数…………… **65,385**名

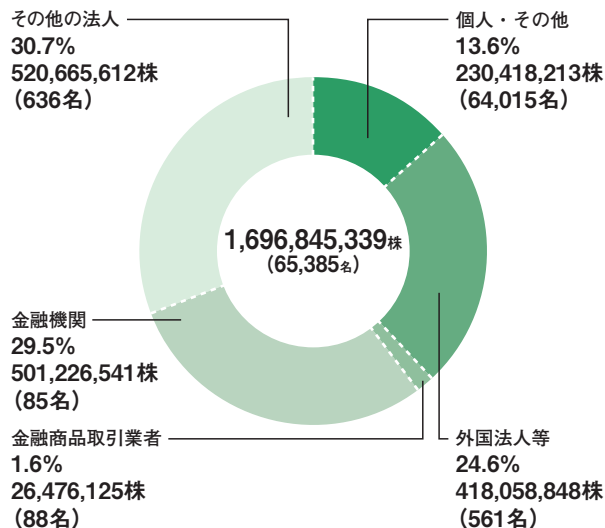
(注) 当社第111期第2四半期累計期間中の発行済株式総数の増減はありません。

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
三菱商事株式会社	156,487	9.23
伊藤忠商事株式会社	135,098	7.97
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	116,165	6.85
トヨタ自動車株式会社	100,000	5.90
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	82,597	4.87
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	36,633	2.16
株式会社みずほコーポレート銀行	31,931	1.88
JFEスチール株式会社	28,869	1.70
株式会社日本政策投資銀行	26,366	1.56
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口9)	25,387	1.50
合計	739,534	43.64

(注) 1. 持株比率は自己株式(2,027,280株)を控除して計算しております。
 2. %は小数点以下第3位を四捨五入しております。
 3. 千株未満は、切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



(注) 1. %は小数点以下第2位を四捨五入しております。
 2. 自己株式は個人・その他に含めております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

公告方法 当社ホームページに掲載します。(URL (アドレス) は以下のとおりです)
<http://www.isuzu.co.jp/investor/notification.html>
ただし事故その他やむをえない事情によりホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

郵便物送付先
ご連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話0120-232-711 (通話料無料)

【お知らせ】

1. ご注意

- (1) 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

2. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関（証券保管振替機構）で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に置き換えのうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

いすゞ自動車株式会社

<http://www.isuzu.co.jp>

〒140-8722 東京都品川区南大井六丁目26番1号 電話03-5471-1141